

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）北見林業土木協会

活動内容	「オホーツクの森」で小学生などによる育樹活動を支援
1 実施年月日	： 平成28年 6月15日(水)
2 実施場所	： 北海道北見市端野町 網走中部森林管理署管内 オホーツクの森
3 参加会員数	： 6企業及び事務局 延べ13人
4 活動内容：	<p>「オホーツクの森」は、道東の北見市から網走市にまたがる約3,700haの国有林を、昭和46年に北見地域における森林施業の総合的な技術開発と普及、森林のレクリエーションの利用を図るために設定されたものです。</p> <p>この森は、北海道でよく見られる針広混交林に一部針葉樹人工林を交え、展望台からは知床連山や網走湖を一望できることから、市民を対象とした森林環境教育やレクリエーションなどの活動に活用されています。</p> <p>当協会は、この森での様々な活動に対して、ボランティアで協力してきましたが、今回も「オホーツクの森ボランティア育樹実行委員会（北見市、常呂漁業協同組合、常呂川森林ふれあい推進センター、網走中部森林管理などで組織。）の呼びかけで、6月15日、常呂小学校・端野小学校5年生を含む約180名がアカエゾマツ人工林（30年生）の枝打ち作業を行うこととしており、当協会の会員13名も参加して、育樹活動の支援を行いました。</p> <p>当日は天候にも恵まれ、参加者は始めは慣れない鋸の扱いに戸惑っていたようですが、1時間30分の作業の後、すっかりきれいになった林内の様子に満足したようでした。</p> <p>当協会は、今後も「オホーツクの森」で行われる様々な活動に協力していく考えです。なお、この活動は、北海道建設新聞に掲載されました。</p>
活動写真・報道	
「オホーツクの森」の林内	
	
参加者の枝打ち作業を支援	